

## 議 事 録

会議の名称	(仮称) みどりの南小学校、みどりの南中学校に関する地域住民説明会
開催日時	令和4年1月23日(日) 開会 10:00 閉会 12:00
開催場所	つくば市立みどりの学園義務教育学校 体育館
事務局(担当課)	教育局 学務課
出席者	<p>地域住民 16名</p> <p>事務局説明者            教育長森田充、教育局局長吉沼正美、教育局次長兼教育施設課課長飯泉法男、教育局次長貝塚厚、学び推進課課長横田康浩、学務課課長下田裕久、学務課課長補佐東泉学、教育施設課課長補佐大口勝也、教育施設課課長補佐三井永達、こども育成課課長補佐岡野則子、スポーツ施設整備室室長武笠健一、スポーツ施設整備室主査島田恭利、中央図書館館長柴原徹</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 教育長あいさつ</li> <li>3. 職員紹介</li> <li>4. 説明事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 通学区域について</li> <li>(2) 建設概要について</li> <li>(3) 保護者説明会での質問、意見について</li> </ol> </li> <li>5. 質疑応答</li> <li>6. 閉会</li> </ol>
1 開会	
2 教育長あいさつ	<p>みなさん、おはようございます。教育長の森田充と申します。よろしくお願いたします。皆様におかれましては、お寒い中、早朝よりお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃から学校教育の運営について大変な</p>

御理解と御協力をいただいておりますことを心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。皆さまもご存じのように、人口の急増、児童生徒数の急増ということに対し、（仮称）みどりの南小学校、みどりの南中学校を令和6年4月に開校する予定です。新設校の学区につきましては、昨年度開催したつくば市学区審議会において、慎重に審議を重ねていただきました。学区が変更となる予定の地域の皆さまには、大変な御心配と御面倒をお掛けすることは心から申し訳ないと思っております。みどりの地区は、駅周辺を中心にして、急速にまちが発展し、児童生徒数も急激に増加しています。その中で、子どもたちが健やかに成長できる環境を作っていただいているのは、学校の皆さんと地域の皆様の御理解と御支援の賜物と感じております。つくば市の教育大綱は、一人ひとりが幸せな人生を送ることを最上位の目標としております。その目標のもと、つくば市には児童生徒一人ひとりに最良の教育環境を提供する責務があると私たちは考えています。施設については、この大綱の目標を実現すべく多様な教育環境への配慮、地域との関係や安全安心を実現した学校づくりに重点を置いた整備を考えております。この、みどりの学園義務教育学校では、全国に先駆けた大変素晴らしい教育を実現していただいておりますので、新しい学校においても、その方針を受け継ぐとともに、さらに発展できるように私たちも努力をしていきたいと考えています。そのためにも、地域や保護者の皆さまのご協力をいただければと思っております。新しい学校においても、教育大綱の実現に向けて全力で進んでまいりたいと考えておりますので、皆様にはよろしくお願ひしたいと思ひます。本日の地域の説明会におきまして、皆さまからの御心配な点、御不安な点などお伺ひしまして、それに対しては一生懸命対応してまいりたいと思ひますので、ご忌憚ないご意見をよろしくお願ひいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

### 3 職員紹介

#### 4 説明事項

(スクリーンを使用し説明)

#### 5 質疑応答

みどりの南 男性：ご説明ありがとうございます。みどりの南に住んでいる者です。大きく質問が4つございまして、質問は一つずつさせていただきます。一つ目としては、みどりの南小中の学校で駐車場が150台、常磐道側に面した形がありますけれども、今のみどりの学園に関しても渋滞の問題があります。こちらは常磐道沿いで、動線が一方通行で動けるにしても、その逃げ道のような計画があるのか。どうしても、当然ながら児童クラブでありましたり、部活動になりますと、保護者の車等の交通量が増えたりすることが想定されるのでそれがどうなるのか、想定がありましたらご回答いただければと思います。二つ目は、駐輪場の話がなかったので、中学生に関しては、遠い学生に関しては、自転車通学を指定制で認めることが考えられるので、そちらについて教えていただければと思います。三つ目は、プールに関しては工事車両の話がありましたけれども、みどりの南小中に関して、建設に関して工事が進むと思うんですけれども、こちらに関して動線、あちらも常磐道沿いの土地で、なかなか抜け道がない場所ですけれども、そちらも工事車両の動線の計画がありましたら説明いただければと思います。四つ目は、実際今後の計画としては、開校準備委員会が設けられるという計画になっていますけれども、私の資料の確認不足かもしれませんけれども、そちらの編成がどうなっているのか、保護者の代表として参加がどうなるのか、計画があれば教えていただければと思います。以上4点についてお答えいただけると幸いに思います。

教育施設課長：では、まず私の方から150台程度の駐車場を兼ね備えるということを用意しております。こちら、北側が駐車場で、側道側から入りまして、こ

のような駐車場を使っただけ、児童生徒のお迎えの時は、こちらから車が入って、駐車場を通過して、西側にも道路があるんですが、西側の道路から出ていただくということで、極力渋滞が少なくなるような動線でいくことを考えているところでもあります。続きまして、中学生が自転車で登校してくるということで、小学校と中学校の正門を共有と考えていまして、中学生はここからは降りて押し込んで、先ほど説明が漏れてしまいましたが、ここが駐輪場という予定で考えています。それと、工事車両の動線についてですが、高速道路の側道からの出入りもしくはこの間の出入りする形で、まだ業者も決まっていない状況ですので、なんともこちらでいえる部分もないんですが、極力ご迷惑をおかけしないようにしていきたいと考えています。

学務課長：開校準備委員会につきましては、今日午前中と午後で住民説明会やりますので、この後ご意見があるかどうか見てですね、準備委員会を開催していく予定ではあります。こちらのメンバーにつきましては、我々のほうでこの方が出て下さいという指定はありませんで、やりたい方の委員さんを募って下さいというお願いをします。人数の制限も一切ありませんので、やりたいという方に出てきていただいて、日程を調整しながら準備を進めていくような形にはなります。この中には、学校名とか、校歌、校章、体操服、制服、通学路、それとPTA組織等を順々に協議していただくようになりますが、いつから始まるかというのは、この説明会が終わってからの状況を見てから開催していく予定では今のところあります。

みどりの南 男性：ありがとうございました。

みどりの南 男性：本日は、このような説明ありがとうございました。今、みどりの南地区に居住している者なんですが、今までのご説明だったり、経緯を把握しきれないところもあるかもしれないんですが、そこはご承知いただければと思います。まず、すごく疑問に思った点なんですが、学校の広さ6ヘクタールあるということで、こちらのみどりの学園とほぼ同じ広さかと思うんですけれ

ども、移管した後の人数推計をみると 1000 対 2000 くらいの約 1 対 2 という比率になっているかと思うんですが、学区の考え方含めてすごく違和感のある分かれ方なような気がして、これが、みどりの学園のキャパがすごくいっぱいになることを示しているのか、もしくは南小学校の方、こちらの将来的な人口増加が見込まれるということで、当初すかさずでも開校するということを言っているのか、どちらかになるということなのかという部分なんです、こちらに関して教えていただければと思います。あと、もう一点。プールに関してもすごく疑問に思うんですが、まず、バスで移動してまでプールが必要なんでしょうか。費用がかかることだと思いますし、児童の安心安全に関しても、あそこまで離れた所に設置されるのか、非常に疑問です。というのも、みどりの南小学校の方なんです、どうみても土地に関しては余っているように見えるんですけども、なぜ、学区、学校の用地を外れてまでプールを駅の方に作る必要があるのか。そこに時間をかけて、カリキュラム色々工夫する必要があったと思うんですが、それで離れた所にプールを設置するところに関して、すみません、単純に疑問なんです、こちらに関して教えていただければと思います。もう一点、初めの質問と関連してなんです、これがすごく疑問なんですけれども、通学区を見ると、どこからも遠いというか、一番端の方に計画されているように見受けられます。高速道路とゴルフ場に挟まれているということで、非常に環境リスクがあるというような内容かと思います。環境リスクについては、先ほど防音サッシを検討しているということからのご認識していただいている内容かと思うんですが、そこまでのご認識をいただいている上で、なぜ環境測定をせずに、用地が決まっているのかというところが疑問です。環境測定もしていない、また、常磐道下のトンネルに関しても、現地視察も行っておらずということだったんですが、非常に暗いですし、児童の危険性が非常にあるかと思うんですが、そういったものが検討しきれていない中で、学校の予定地が決まるということに違和感があったもので、どういう経緯でこういった場所に決まったのかということもお伺いし

たいと思いました。これもなにか今までの経緯とかあるのであれば、ここ見てくださいということでももちろん大丈夫なんですけれども、非常にちぐはぐな印象を持ちましたので、まとめて聞きづらい質問になりましたけれどもお答えいただければと思います。すみません、長くなりましたが、よろしくお願いします。

学務課長：それではまず1点目の児童生徒の推計につきましては、もともと市では適正配置計画というものを策定しておりまして、この中で、みどりの学園の推計をしたときに、ここは開発地域ですので、今の計画戸数がありまして、それに100%になるのが何年間でなるのかも含めて推計しました。その中で、我々としては4パターン推計をしまして、1番早い5年というものがあります。5年、10年、15年、20年で100%になるという計画をもとに推計したところ、1番早いパターンでみどりの学園は当初4500人を超えるような推計になりましたので、このままでは人数が多くなるので学校が必要かなということで、学区審議会を立ち上げて学区を検討していただいた形になります。その中でみどりの学園が3000人を超える学校、みどりの南、新しい方は1400人を超える学校として当初推計をしました。今回、推計をもう一度現状に合わせた形で推計をし直した結果、当初みどりの学園が4500人という数字だったものが、約4000人という推計になりまして、それをもとにまたみどりのとみどりの南の人数を推計したところ、みどりのにつきましては、最大として2200人を超えるような人数、そうすると今度みどりの南はどうなるかという、当初1400人くらいだったものが、1800を超える人数になるのかなという数値になりましたので、人数差が少しだいぶ縮まった形の推計になっています。学区につきましては、一つの地域、大字ですね、一丁目とか二丁目をどこかでわけるとどうかということもありましたので、一つの地域ごと、学校の場所とか見ながら、諮問をしてみなさんで話し合いをしていただいて、先ほどの答申のような形での通学区域が今出てきているというのが現状です。

みどりの南 男性：すみません、今のお話って、当初推計からの比率でどのよう

な人数比になっているのかということ是非常によくわかったんですけども、その推計に対して、どのような割り振りを行うのですとか、設備計画をどうしていくのかがまったくわからなかったんですが、そういった所はどこか答弁資料等見ればわかるのか。こういったご質問をさせていただいている背景なんですけれども、そもそもみどりの学園を設立された時も、人口推計とられてやられていると思うんですけども、その結果、こういった人口増加、そして耐えられない形でこういった分離校化と進んでいくのだと思います。推計の精度そのものをとやかく言うつもりはないんですけども、少なからずですね、どのような方針、どのような見立て、どのような推計でこういったお話しをされているかわからない限り、何を信用していいのか、どう理解していいのかがよくわからないので、質問させていただいています。

学務課長：推計につきましては、市のホームページにやり方も全部載せているんですけども、開発地域なんで、その計画戸数とか全部空きの状況とか。

みどりの南 男性：すみません、先ほど申し上げた通り、推計の精度そのものについてなにか言いたいとかそういったことではないので、特にその推計方法に関してお伺いしているわけではございません。

教育施設課長：それでは今、調べさせていただいていますので、プールの方のお話しを先にさせていただければと思います。なぜプールを作って、バスで移動するのかという話なんですけれども、まずこのみどりの南小学校、中学校の他にですね、研究学園小学校、中学校、香取台地区の小学校、まだ名称は仮称ですけども、この5つの小学校、中学校の建設を進めております。やはり、こちらの学校につきましても、プールを学校敷地内に建設する予定はありません。なぜかといいますと、これまでは各学校にプールを作ってきたところですが、6月頃から夏休み前までの短い期間しか使用しないというのが現状でして、維持管理費の他に、15から20年程度で大規模改修が必要となるということがございます。大規模改修になりますと、大体、4000万円程度の修繕費が必要となります。とい

うことで、プールをみどりの地区に集約し、利用できるような施設を作ることになりました。子ども達が学校の授業で利用しない時間帯、日程を市民の皆さまに開放して、市民の健康増進を図ることも目的としています。環境測定については、ゴルフ場をつくばみらい市で管理しているので、つくばみらい市へ数値等報告されているものを確認し問題ないと確認しています。また、常磐道の騒音については、高速道路での基準値内であることは確認していますが、学校の規準としては高い数値のため、防音サッシを使用することを予定しています。つくば市では、高速道路を管理しているネクスコ東日本に対しても、防音壁の設置を要望したところですが、環境基準は満たしている状況です。付加えさせていただくと、茨城県内で守谷市内に設置されている環境測定基準は満たしている状況を確認しています。

みどりの南 男性：ありがとうございます。ちょっと質問の意図が伝わらなかったかなと思っているんですが、環境測定に関してと言うよりは、わざわざ環境リスクがある所を用地として選定したその理由をお伺いしたつもりでした。すみません、分かりづらくて。

教育施設課長：すみません。みどりのの区画整理地内に学校用地としてあったものが、今回のプール用地が学校用地だったんですが、2.5ヘクタールしかない。この土地に小学校、中学校併設するには非常に狭い土地でありました。また、元々、みどりの学園が小学校と中学校がある義務教育学校であるため、小学校だけ開校したとしても、抜本的な解決策にはならないといったことを考えますと、小中学校を兼ね備えた用地が必要となりました。やはり、小学校、中学校を併設するだけの用地を探すとなりますと、開発地域内にはその広さのものはございませんでした。まわりの民間の土地を考えたこともありましたが、なかなか用地を買収してということになりますと、令和6年4月という期限に間に合わない状況が考えられました。こういった中で用地を検討した中で、みどりの南の今回の用地は県所有ということもあり確保した状況です。



みどりの南 男性：ありがとうございます。今のご説明で行くと、元々用意されていた土地が想定の推計以上に足りない、狭いという中で、そこからまた試算を始めた結果、6年に間に合わないその計画に疑問を感じてしまうというような内容だったかと思います。でもありがとうございます、おっしゃってる事は分かりました。

学務課長：学区につきましては、学区審議会という保護者の代表の方と先生が代表になった審議会をやったんですけれども、その中で学校さんはそれぞれ保護者さんとかにアンケートとか意見を徴収して毎回来ていただいて、皆さんが話し合っていた形での地域があのような形になりまして、それに基づいて人数差があのような形に出てきたって形にはなりますけれども、皆さんがそれぞれ話し合っていて、最終的に形がいびつにはなりますけれども、このような学区の案として出てきたのが現状ではあります。

みどりの南 男性：ありがとうございます。そちらの話を最初に伺えれば良かったと思います。

学務課長：すみません、そちらにつきましては、市のホームページに審議会の回数分の会議録や資料が載っていますので、ご覧いただければと思います。

みどりの南 男性：わかりました。先に申し上げた通り、そういったものがあるのであれば、そちらのご案内で構わないと言うことで申し上げておりますので、あまり感情的にお話しになるのはやめていただきたいと思います。以上です。

みどりの南 女性：パース図を見て思ったんですけれども、周りの道路の整備計画と違ってあるんですか。こちらの学校の周りって、ちゃんと車線があってっていう状況ですけれども、この南小学校中学校の周りって全く道路の整備ってされてなくて、常盤道沿いの車が通る道ってほぼほぼ1車線みたいな状況なんですね。みどりの駅側から来る車って、必ず常盤道のトンネル下を通るか、迂回してみらい平方面から来るか、東側から来るかしかないと思うんですけれど、全く道路が整備されていない状況で、車で皆さん来られる場合に、今の道路状況で

はとても危険だと思うんですけれども、そこはどのように考えられているんですか。道路の整備とかって計画にあるんでしょうか。お願いします。

教育施設課長：周辺のつくば市道につきましては、現段階では具体的な道路の整備計画についてはない状況です。

みどりの南 女性：その考えもないってということでしょうか。小学校中学校を建てて、子どもたちが通うという状況を考えておられるんでしょうか。

教育施設課長：道路を新たに整備するというような計画は今のところはないという状況です。

みどりの南 女性：子どもたちの安全は考えておられないんでしょうか。あのご覧になられたことがありますか。本当に常磐道沿って、ほぼほぼ1車線でトンネル出たらすぐ大通りで暗い状態で、そこは電気つけたら良い、カーブミラーつけたら良いという問題だけではないと思うんですよ。学校できて子どもたち通ってからおいおい考える、追って工事となるのか、できるまでには整備されていないという認識でよろしいんですか。

学務課長：通学路の整備になると思うんですけれども、先ほどのお話しにもあったとおりトンネルが何か所もあります。1か所については、車が通れない歩行者専用のトンネルになっている状況もあって、すべてのトンネルを我々見てはいます。あの周りも全部、谷田部南小が通学区になりますので、谷田部南小からずっと新しい学区案の中の通学路と想定されるようなところは、市の職員でも朝夕の時間帯も見ながら、現場の方は確認しております。トンネルに関しては、先ほど説明にもありましたとおり、街灯、電気の方がそれぞれのトンネルによってついている形状とか明るさとかがまちまちなので、明るくしてもらいたい形ですすでお願いはしてあります。トンネルの出入り口の排水についても、雨の日によっては水がすごく溜まってしまう場所もあるので、そこについては排水とかも含めて、整備をお願いもしております。歩行者しか通れないトンネルにつきましては、みどりの学園の方から来た時に、トンネルを抜けると目の前に常磐道

の側道の道路になるんですけれども、渡るにしても横断歩道がない状況なので、そこはこのあたりに横断歩道をつけてほしいと警察の方に話しております。また、パース図でいきますと左上に、みらい平方面に向かう、TXと重なるあたり、ここも今危ないところもあるので、横断歩道とか信号をつけてほしいということも警察の方にはお話もしてあります。側道沿いは草が多かったり、歩道の部分で一部難しい部分がありますので、草が茂っているとか、カーブで見えないようなところは、街灯なのかカーブミラーとかいろいろつけていただきたいということで、何か所か我々の方で見た部分については、担当課の方にお話しもさせていただいております。ただこれは、我々が見た目線なので、今度お子さんが実際に登校班で歩くと、お子さんの目線で下がってきますので、それによってはもう少し対策が欲しいというものが出てくる場合がありますので、これは今後開校準備委員会をやるので、その中で、皆さんに登校班で想定したルートを一度通っていただいて、こういうものが欲しいということを準備委員会を通してあげていただけると、我々も開校までに担当課や警察にお伝えをして、いろいろなものを改善して行って、通学路を整備していきたいと考えています。

みどりの南 女性：回答わかりました。今のところ拡張計画がないこともわかりました。開校準備委員会は、今の小学校と義務教育学校の中からという話でしたが、南小学校ができるまでその小学校に入っていない、保護者会として、子どもが小学校上がる前で。大きくなっていない、そういうご家庭って、今、小さくて、南小学校ができるまで、どこの保護者会にも属していない人たちは、準備委員会に入るのにはどうしたらいいんですか。

学務課長：準備委員会は、基本的には保護者の方をメンバーとして考えているんですけれども、今そういったご意見もありましたので、今後、この開校準備委員会を立ち上げるにあたって、みどりの保護者さんとか谷田部南の保護者さんもメンバーになってもらいますので、その方々と色々話をさせてもらってどのような方のメンバーが良いかを今後検討していきます。

みどりの南 女性：実際、その小学校に行くけれど、今のところ、みどりの学園にも谷田部南小にも属していない場合は、実際小学校には行くけれども、準備委員会には入れないのかと思ったので。よろしくお願いします。

みどりの南 女性：横断歩道の整備のことと、新しい学校について2点お聞きしたいんですけども、南なんですけど、みどりの学園に近いほうですけども、突き当たりのところに信号をつけていただいて、あちらを通学路として渡っていくのかなと思うんですけど、クボタとか工場が多いところになっているので、その通学の横断歩道の信号をもし見過ごしてしまって、例えば、小学校のうちは、まだ通学班としてここを通りなさいと言ったら通ると思うんですけども、大きくなってきて違うお友達と帰ったりしたときに、新しい学校のちょうどくぐったところが常磐道の一般道くぐれるところになっているので、みんなたぶんそちらから通って帰ったときに信号がある横断歩道ではないところあたりに出てきたときに、あまりにも横断歩道が、みどりの一丁目とかに渡るのになさすぎて、次に渡れるのがみどりの学園の横断歩道になってしまうので、親としては、ちゃんと横断歩道を渡ってと伝えたいので、その辺の整理を、横断歩道とかも一丁目とかにかけて考えてほしいかなと思います。地域に開かれた学校づくりということで、施設を地域に開くということですけども、私は小学校中学校がもっと分離しているかと思っていたんですけども、くっついているということで、小学校中学校の体育館は別ですけども、小学校中学校の家庭科室、音楽室、図書室は一緒に使うことになるのか、それとも別々に用意されているのか。地域の人が入れる図書室は小学校ですよとか、決まりがあるのか。ちょっと物騒なご時世なので、そういったところを聞きたいなと質問させていただきました。

学務課長：横断歩道につきましては、先ほどのトンネルの何か所かあったりするところなので、この説明会が終わった後で、どのへんかの場所を確認させていただければと思います。よろしいでしょうか。

みどりの南 女性：お願いします。

教育施設課長：家庭科室、音楽室、図書室について、小学校中学校一緒のものを  
使うのかということですけれども、それぞれに作る予定ですので、一緒に使うと  
いうことは想定していません。学校開放ですけれども、図書室につきましては、  
今のところ小学校のものを開放することを考えています。その他の家庭科室で  
すとか、音楽室については未定の部分もありますので、今後検討されていきま  
すが、土曜日とか日曜日、子どもたちのいない時間を想定しておりまして、子  
どもたちの安全第一ですので、そのように考えております。

みどりの南 女性：本日はありがとうございます。以前の質疑、去年行った説明  
会の質疑応答の中に、登下校の道路の安全対策のところ、高架下のトンネルを  
くぐるので安全対策については、市道のため市の方で検討しているところ、  
とあったんですけれども、常磐高速がありまして、学校の方側の市道と反対側の  
住宅側の市道って、住宅にたくさん住んでいる方がいるので、通勤時間帯はす  
ごく交通量が多くなるんですね。結構スピードもとばしてしまっていて、子  
どもたちの登下校の際に安全を心配しているんですけれども、例えば、スク  
ールゾーンの道路の塗装とか、看板とか、義務教育学校から来まして高速道  
路に突き当たるところでも交通事故とかあった経緯があったので信号をつ  
けていただいたことを踏まえて、新しくみどりの南小学校中学校の付近の道  
路でも、スクールゾーンの塗装とか、看板とか、登下校の時間帯は車の通  
行ご遠慮くださいとか、他の地域とかは学校付近に立っていたりすると  
か、そういったことは市の方では検討とかされているのでしょうか。

学務課長：まず、片田のT字路の信号については、我々もずいぶん前から要  
望して、なんとかやっとなつたということで、今回は、開校も決まってい  
ますので、それまでにつけてくださいと要望してやっとなつたような状  
況があります。先ほどのトンネルも含めて、全部市道ですので、先ほど  
の方と同じように、街灯とか排水とか全部担当課にお願いしている状  
況なんです。スクールゾーンの表示については、市の方になりますので、  
学校から500m以内にはスクールゾーンの

表示はできるので、保護者さんとどこに表示するかという部分のご希望も話し合いもしながら、担当課に話をしていこうと思います。通学路につき注意という看板もいろいろなところに立っているかと思いますが、6種類とか7種類くらいありまして、学校ができてからということではなく、現段階から設置することは可能です。ただ、設置する場所が一般の方の土地になると、その方に承諾をいただくようなこととなりますので、それは、学校さんか保護者さんが承諾をいただくような形にはなるんですけども、保護者さんなり学校さんなり、もしくは区会の代表さんが担当課に申請していただくということになれば、担当課が看板を配布するようになると思いますので、今からでも設置することはできるようになると思います。ただ、看板だけで良いのか、確かに場所によっては、スクールゾーンという上に、規制がかかっているところもあると思います。それは、交通規制がかかってしまいますので、例えばその時間通行止めとか、制限速度となると道交法の対象になってしまうので、そういったものになってしまうと、地域の方の同意がないと実施が難しいものになってしまうので、そこまでいかなくても、看板とかがっていうことであれば、この場所に合うものがどういったものか見ていただきながら設置していただくことは可能です。

みどりの南 女性：それは要望書を出せば良いのですか。

学務課長：看板につきましては、個人の方からの要望は管理の関係上難しいので、保護者さんか学校さんを通して担当課へ申請を出していただければ、担当課の方でお渡しするようになります。

みどりの南 男性：本日は、ご説明ありがとうございます。子どもたちの教育については、この場を借りて御礼申し上げたいと思います。質問については、2点になります。1点目は、まず、義務教育学校と小学校中学校別々の学校で、教育内容や施設整備の面でどういった違いがあるのかお伺いしたいんですが、義務教育学校が1年生から9年生まで、一方で新しい学校は施設的には別々に整備されるということで、あまり違いはないように感じるのですが、どういう違いが

あるのかこの機会にお伺いしたいと思います。もし、つくば市のホームページなどに掲載されているということでしたら、そちらのサイトを教えていただければと思います。2点目なのですが、12 ページにあります区域外申請についても気になっているところでもあります。指定学校の変更申請という制度を教えてください、スマートフォンからホームページを拝見したんですが、指定学校の変更許可基準の8番目に校区の見直しというものが書かれていて、それによると、校区が変更になった場合、変更以前の学校に就学したい場合とあって、今、みどりの学園義務教育学校に通学している生徒が、そちらに通学を希望した場合にも認められるように見えるんですが、もっと他に細かい審査基準があるようでしたら教えてください。

学び推進課長：1点目の義務教育学校と今回の小中学校にどういった違いがあるのかについてお答えいたします。まず、つくば市内の小中学校ですが、今回の施設一体型の小中一貫校と義務教育学校、そして施設分離型の小学校と中学校がわかれている小中一貫校に分類されますが、市内どの学校も小中一貫教育を推進しています。どの学校においても、9年間を見通した弾力的効果的な教育課程を編成し、実施しておりますので、教育内容につきましては大きな変更はございません。ただ、義務教育学校は1年生から9年生まで同じ学校で一つのくくりですが、今回は同じ敷地内に小学校と中学校が建てられているという違いがございます。例えば、子ども同士の移動であったり、交流であったりは、義務教育学校と同様に行うことができます。また、先生方の交流も義務教育学校と同様に行うことができます。私からは以上でございます。

学務課長：学区外につきましては、ホームページの基準をご覧になられたということであれば、その下の方に受け入れ困難校という指定を市内では何校かしています。受け入れ困難校に、このみどりの学園も入っております。その場合は、この基準を満たしていれば行けるかというわけではなくて、基準の中でも、受け入れ困難校は限られたものになっていきます。今回、新しい学校ができたあとに

つきまして、みどりの学園と新しい学校をどういう風な対応にするかは、今後のキャパとか皆さんの状況とかいろんなものを考えて検討していくようになりますので、現段階では、受け入れ困難校になっている場合には、基準がある程度限定されるお話にはなるかと思えます。またこれから検討していきます。

みどりの南 女性：本日はありがとうございます。今、受け入れ困難校というお話があったかと思いますが、受け入れ困難校というのは市内で例えば学園の森義務教育学校ですが、学園の森義務教育学校の場合は、学園の森3丁目の地域が選択制の地域になっているかと思いますが、春日学園と学園の森いずれか選択できると認識しているんですけども、なぜみどりの学園、人数的な問題もあるかと思うんですが、みどりの学園からみどりの南という地域ではありますが、10分弱1キロない地域があります。学校区の話がありましたが、住んでいる皆さんほとんど全員なんですけれども、学区外申請とかでこちらを希望していて、学区外申請をほとんどの方がするような地域で、選択できるような地域にならないかと思えます。

学務課長：現行の学園の森につきましては、選択できる地域が学園の森3丁目の一部になりまして、学園の森か春日を選べる地域になります。それ以外の地域、学園の森の学区の中で選択できる地域はないです。この新しい南小中につきましても、現行のところどちらかを選べる設定は考えていないものですから、それも審議会の中でお話しをいただいて、そういう地域を設けることもなく答申をいただいていますので、今の段階ではどちらかを選べるということを設定する地域を考えてはいない状況です。

みどりの南 女性：そういったことで、市の方からも学区外申請してくださいとおっしゃっていただいたと思えますけれども、すごく不安です。学区外申請ですけども、このままでいくとみどりの南小学校になるんですけども、学区外申請をして条件とかあると思うんですけども、明確な条件に当てはまっていません。それ以外にその他の理由があるということで、申請をすることになると思



いますが、認められるのか認められないのか不安のまま過ごすことになります。もし仮に認められたとしても、義務教育学校の場合は、それが認められるのは6年生まで。その後はまた学区外申請する必要がある。不安な気持ちのまま、子どもも親も認められないかもしれないと学校生活を送らなくてはいけないのかと思っています。一人一人の事情をすごく聞いていただいているとは思いますが、全員の意見を叶えることは難しいとは思いますが、もう少し柔軟に、保護者や子どもたちの事情をもう少し組んでいただければと思います。

みどりの南 男性：ご説明ありがとうございます。何度かご質問されていた方もいるかと思いますが、学校の工事についての動線はこれからであったりとか、それから道路の整備もおいおいってことなんでしょうけれども、今の想定で結構なんですけれども、片田のわんぱく公園を經由しながらそのまま新しい学校の方に大きな工事車両とか重機とか往来する想定なのかなと思っているんですけれども、いかがでしょうか。あまり道路はないと思うので、おそらく常磐道の間をくぐって、わんぱく公園のそばを通過して大型車両は往来するんじゃないかと思うのですが、いかがでしょうか。

教育施設課長：工事につきまして、工事車両の動線など、まだはっきりとしたことは言えないんですが、今回の学校建設予定地の道路についてはあまり多くない状況です。ですから、おのずと使用する道路は決まってくるのかなと思うんですけれども、子どもたちの安全ですとか、近隣の住民の方の安全というのは第一に考えて、工事発注後に工事を請け負う業者と当然協議、検討しながら、危なくない動線を決めていくことになると思います。

みどりの南 男性：わかりました。当然その道路っていうのは、子どもたちの通学路にもなっていますし、生活道路にもなっています。公園もあるため、小さい子たちの往来もありますので、やはり安全というところには細心の注意を払っていただいて、事故のないように進めていただきたいと思います。お願いします。

女性：ありがとうございます。谷田部南小の方の地域に住んでいます。2つ質問がありまして、1つ目は工期の件なんですけれども、令和6年4月開校と伺っているんですけれども、例えば工事が遅れる場合があるかどうか。1年変わってしまうだけで、谷田部中学校なんですけれど、1年間変わるとだいぶ差が出てしまうので、スケジュール的に余裕な工期なのかお伺いしたいのと、もう1点が校舎の中で、令和7年に増築予定の部分があるとお伺いしたんですけれども、その際の工事の騒音とか、授業に影響とかないのか、どうして増築部分が少しだけあるのか、お伺いしたかったんですけれども、お願いします。

教育施設課長：まず、工期の件ですが、令和6年開校というのは、みどりの学園の児童生徒の増加が著しくて、このままでは施設的に賄いきれないという状況もありますので、令和6年4月の開校を目指して、工事も遅れないように進めていくようにします。また、増築につきましては、みどりの地区の児童生徒数が、推計上は増加をたどる見込みとなっています。つくば市としましても、国の補助金を活用し、工事を行っていく必要があると考え、計画的に増築も視野に入れています。工事については、子どもたちの安全も確保し、行っていきます。

みどりの南 男性：質問は何点かあります。まず1点目として、今回小学校と中学校は別の校舎となることで、義務教育学校ではないということですが、パース図を見る限り、ほとんど学校が隣同士にある状態で、今日なんかわかりやすいですけど、外の寒い状態の中、小学生中学生の交流が発生するカリキュラムはそのまま継続するという事なんですけど、このパース図の渡り廊下になるところをちょっと離しただけで義務教育学校ではなく、小学校中学校と分離させたということはどういう経緯なのかということと、2つ目として、南側にあるゴルフ場に関して、やはり農薬の散布は発生することは確かだと思います。環境基準を満たしていれば問題ないだろうというのは、この先やはり砂のところに蓄積していったり、子どもたちのリスクが高まるだろうし、つくば市に住んでみてわかったところでは、風が強くて、みどりの学園義務教育学校の校庭のところでも砂埃

がかなりたっているところも、普段よく見るところかと思います。そう考えると、このところ砂から直接ゴルフ場に接している状態は、多少なりともリスクの増加を見込むものかと思うんですが、それに対して何か検討などはされたことがあるのでしょうか。次は他の方の質問にもあったのですが、今、小学校中学校にアクセスしていない方も多いかと思います。さっきの質問でも、小学校経由となっていたかと思うんですが、今回の説明会もサイトに出ていたかと思いますが、つくば市のホームページから準備委員会の開設に対するお知らせなどがあれば、それだけで十分かと私の方で思うんですが、どのように考えておられるのでしょうか。道路事情ですが、本当に一車線なので、このみどりの学園の朝の状態を見ると、道路の渋滞が毎回警察を呼んでいるレベルのことが発生しています。そういったことを踏まえた上で、この一車線で問題ないということで、道路に対して何も計画を立てていないということでしょうか。学校の敷地を減らしても二車線にするとか、あるいは、学校に入ってくる人用みたいなものを多少なりとも作るレベルで問題発生していると思います。この学校は。それに対して、こういう状態なのでしょうか、ということを確認させてください。以上よろしくおねがいします。

学び推進課長：それではまず1点目の、義務教育学校と小学校中学校のお話なんですけれども、まず義務教育学校は9年間通して一つの学校ということで、例えば特徴としては、校長先生が一人であったりとか、卒業式入学式を設定せずに、9年間続けての学校があるわけですが、今回は一つの施設の中に小中学校を入れることで、まず校長先生が別々におりますので、実態に応じたカリキュラムがさらに充実できるということと、なおかつ同じ施設に入れることで、義務教育学校で行った、先ほどお話しにもあった児童生徒の交流や先生の移動も容易に行えますので、義務教育学校が持つ良い点と小学校中学校に分かれてそれぞれ行える良い点をそれぞれ生かしたというのが今回の形になっていると考えています。

教育施設課長：農薬散布に関しては、ゴルフ場で使用しているものが風に乗って学校側にやってくるということも考えられ、ゴルフ場が散布する農薬については基準を守って危なくないものを使用してもらうようにと考えています。また、道路につきましては、子どもたちが利用する歩道を一番に考えているところです。先ほどご説明しきれってない部分がありましたが、東側に正門ができる計画でして、その東側部分に学校用地を使いまして歩道の整備を考えているところです。車道を二車線にするよりも、歩道を確保することが最優先と考えている状況です。

学務課長：準備委員については、先ほどの方のご意見もありましたので、これからみどりの学園と谷田部南小の保護者さんと話し合いをしていきながら考えていきたいと思えます。

みどりの南 男性：すみません、結局小学校、中学校の保護者と相談してという話になっちゃってところがネックで、市の方から取るだけでいいんじゃないかと思うんですが、そこは何で小学校中学校を經由しなくちゃいけないんでしょうか。

学務課長：いろんなことも含めて、ご意見をお伺いしたいなと思えます。ホームページの掲載等につきましては、こちらでもいろんなことすべてできることとなりますので、まずはいろんな方のご意見をお伺いしてみようかと思えますので。

みどりの南 男性：ありがとうございます。ちょっと追加になってしまうのですが、さっきの小中分離のところに関して、2018年に一回、一貫校に関する総括みたいなものがつくば市から出ていると思えます。こちらの方で、中1の壁から小6の壁ということが新たに問題として発生しているということが出ていたんですが、この件を踏まえたところで今回小中分離してみるというところになったんでしょうか。

学び推進課長：中1の壁とかというふうなこともございましたが、義務教育学校

をやることによって6年生から7年生のつながりが非常にスムーズになったということがございましたが、今回は施設を一緒にしているということで、そういったつながりについても非常にスムーズにできると考えた上でのこともございます。

みどりの東 男性：2点ほど伺いたくて、1点はハード面、もう1点はソフト面になります。1点、先ほどから、渋滞とか工事車両の搬出入とかそういったインフラの歩道の整備、街灯といった件が多数出てきているかと思うんですけども、今の現状の立地箇所を考えると、これ以上広げるのは事実上難しいのかなと。そういった時に、ご説明いただいた渋滞緩和のために北側道路から入って抜けていくというのも限界があるのかなと個人的には思っています。さらに北側常磐道が走っていますので、そことの協議等々があると思いますが、側道を広げていくのも不可能に近いのかなと。土地区画整理、URの中なので、6メートル道路を広げていくのも、現状難しいのかなという兼ね合いの中で、唯一学校の東側の道路が、飯田のセブンイレブンがあってそこからつくばみらいの方に抜けていく谷田部小張線、ラーメン大河の先までいったところ、常陽カントリークラブの駐車場が見えてくると思うんですけども、そこから北側に入っていくと、学校の東側道路に当たると思うんですよね。だから、ここであれば、常陽カントリークラブとの話し合い、協議のもと、用地買収をちょっとしてもらって、道路の幅員を広げることで、そこから工事車両の搬出入と渋滞緩和といったことが可能性としてできるんじゃないかと。プラスアルファで、片田、飯田、みどりの東、根崎といった常磐道東側の住民のお子さんたちの、歩道を設けることで全部県道を通って歩いていくことができ、新都市中央通り通って県道谷田部小張線通って、その道路を通って、全部安全な道路を通って常磐道から南側の人たちは登下校ができるんじゃないかなと思ったんで、そこらへんの検討ってもらうのかと伺いたいところがハード面としての1点目です。2点目は、全然話が変わってしまうんですが、自分の子どもが、みどりの学園から3年生のとき

に、こちらのみどりの南小学校中学校に転校することになるんですけれども、小学生でいえば体操服、中学生でいえば制服があると思うんですけれども、そこらへんは、やはり新しい小学校中学校の体操服制服に変えられるのか。義務教育学校の時に使っていたものをそのまま使うことはできるのか。途中から新たな学校ができると、使っていたものをスパッと切り替えなければいけないので、中には前使っていたものをそのまま使えないんですかという保護者の方も多くおられると思うので、そのまま前のものを使ってもいいのか、ここでスパッと切って新しい体操服制服で買いそろえてくださいということなのか、そういったソフト面を伺いたいと思います。

教育施設課長：道路の整備の話なんですけれども、ゴルフ場内を通過して南北に延びる道路の整備についてご提案いただきましたけれども、それにつきましては、ゴルフ場の関係もありますので、市の担当課と調整させていただきたいと思えます。

学務課長：体操服と制服につきましては、先ほど説明させていただいた開校準備委員会を立ち上げますので、その中で決めていくようにはなるんですけれども、当然制服は高いものですから、今の学校のものを部分的なものを変えるとか、例えばネクタイを変えるとか、それとも全く新しく作り変えるのかを話し合ってもらおうかと思っているんですね。その中で、今使っているものをすぐ変えるかどうかについても話し合ってもらうような形かなと思っています。例えば体が大きくなったら買い替えてもらうとか、穴が開いたから買い替えてもらうといったタイミングで、仮に新しいものができればそういったときに変えるのかといったことも、今後準備委員会で話し合ってもらうことを予定しています。

司会：そのほかいかがでしょうか。時間の方も迫ってまいりました。本日は多くのご意見ご質問ありがとうございました。本日、皆さまから頂戴いたしましたご質問やご意見、またこれまでに開催しました保護者説明会でいただきましたご意見等をホームページにも掲載させていただいておりますが、こういった点を

充分考慮いたしまして、通学区域の決定や、学校施設の建設を進めてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。本日の説明会の資料及び質疑応答内容につきましては、市のホームページの方に近日中に掲載させていただく予定でございます。また先ほどご説明させていただきましたが、さらにご質問ご意見等、また出てきた場合には、市のホームページに専用サイトよりお問い合わせをお願いしたいと思います。本日は大変お忙しい中、また、お寒いところを貴重なお時間いただきありがとうございました。以上をもちまして（仮称）みどりの南小学校、みどりの南中学校開校に関する地域住民説明会を終了とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

## 8 閉会